

# わたしの 妊娠報告書

記載日 2013年 7月 7日

おめでた宣言日	2012年 10月
年齢 (32) 歳	平成 (21) 年 (3) 月 結婚
私は (体外受精)	) で妊娠しました。

不妊治療歴	(4) 年 ( ) ヶ月
他院での治療歴	なし (あり) → 内容 (タイミング法)
ASKAでの治療歴	
一般不妊治療	
<input type="checkbox"/> 自然排卵 タイミング法 ( ) 回	
<input checked="" type="checkbox"/> 排卵誘発 タイミング法 ( ) 回 ?	
<input type="checkbox"/> 自然排卵 +人工授精 ( ) 回	
<input checked="" type="checkbox"/> 排卵誘発 +人工授精 ( ) 回 ?	
生殖補助医療	
<input type="checkbox"/> DOST 法 ( ) 回	
<input checked="" type="checkbox"/> 体外受精 ( / ) 回	同時に両方していただきました。
<input checked="" type="checkbox"/> 顕微授精 ( / ) 回	

妊娠の秘訣・心がけていた事

夫婦で同じ気持ちを持ち、お互いの大変さを理解し合えるように心がけていました。ストレスをためないよう、「子どもがいない今だからこそ出来る事」を探して楽しんでいました。お豆腐や納豆、大豆を毎日必ず食べるようにしていました。

# わたしの 妊娠報告書

治療にまつわる苦労話し

治療内容

元々、生理不順だったこともあり、結婚と同時にタイミング法の治療を開始しました。2年間毎月行ってきましたが、妊娠に致らず人工受精を開始。それでも無理だったため、約半年余り治療をお休みして、体外受精に踏み切りました。

その他（通院・治療費・家族など）

家族や職場など、急に休んだり（仕事を）あることもあるので、隠さず話し、理解を得るようにしていました。

治療費の事が一番のネックだったので、中山先生や看護師さんに相談し、アドバイスをいただいていた。自分の力で受精できるか不安があったので、6個取れた卵子を、3個体外、3個顕微鏡と、着実に進めていたいただきました。

治療中の方へのアドバイス

治療のことだけに必死になると疲れてしまうので、

今しか出来ない楽しみを見つけ、ストレスを上手に発散できるように過ごしてください。

スタッフへのご意見など

採卵にとっても不安があった私に、看護師さんがこまめに声をかけてくださったり、妊娠後の出血で不安の中通院していた時にも、待合室までわざわざ来て声をかけて頂き、本当に心が救われる思いでした。私達患者の為に一生懸命力を尽くしてください。中山先生、スタッフの皆様には心から感謝しております。